

建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する静岡県計画 進捗評価

資料 3

実施内容	内 容	実施主体	進捗		令和4年度実施状況（具体的な取組）	令和4年度の取組件数 （件数が把握できるもの）
			実施中又	は実施済 検討中		
建設工事従事者の安全及び健康の確保に関し、県が総合的かつ計画的に講ずべき施策	建設工事の請負契約における経費の適切かつ明確な積算等	行政	○		①最新の設計労務単価、資材等の実勢価格を適切に反映した建設工事の予定価格の設定をした。 ②国指針に準拠した工期設定実施要領に基づき、適正に工期を設定した。 ③施工条件の変更等に対応して、適切に設計変更を行った。	
		企業	○		①各発注機関、建設関係団体と連携し合同パトロール実施 ②安全経費の確保について、リーフレットによる周知及び建設工事関係者連絡会議等での周知	合同パトロール実施数 115 件
	責任体制の明確化	行政	○		中間検査や施工体制一斉点検を通じた元請、下請間の適正な請負契約締結に関する法令遵守の徹底をした。	施工体制一斉点検実施数 48 件
		企業	○		安全衛生講習等の実施	安全衛生講習等の実施数 145 件
	建設工事の現場における措置の統一的な実施	行政	○		①施工プロセスのチェックリストによる施工体制の点検指導をした。 ②事故の迅速な状況把握と原因の分析及び再発防止の検討並びに関係機関との情報共有をした。 ③立入検査や各種講習会等による特別加入制度への加入の周知をした。	施工体制点検数(中間検査) 1,500 件 工事安全管理推進委員会の開催数 59 回 アクシデントニュース速報の配信 51 回 ニュースターの配信 8 回
		企業	○		①各発注機関、建設関係団体と連携し合同パトロール実施（再掲） ②安全衛生講習等の実施（再掲） ③一人親方等の労災保険特別加入制度への加入促進や基本的な安全確保対策につきパンフレットにより周知	合同パトロール実施数 115 件 安全衛生講習等の実施数 145 件
	建設工事の現場の安全性の点検等	行政	○		①受発注者による各工事現場での「事故対策 PDCA」の実施、各工事現場で得られた知見の情報共有をした。 ②測量・設計から施工、維持管理に至る各生産プロセスにおいて ICT を導入した。 ③工事における熱中症対策に係る費用を計上した。	③熱中症対策費用計上 37 件
		企業	○		①職場における熱中症対策として、関係事業場に対する周知・指導の実施 ②熱中症予防教育の実施 ③自然災害に関する復旧・復興工事に対する現場巡回指導・安全衛生教育の実施 ④安全衛生講習等の実施（再掲）	熱中症予防教育の実施件数 2 件 安全衛生講習等の実施数 145 件
	建設工事従事者の安全及び健康に関する意識の啓発	行政	○		建設工事事務防止重点対策や工事事務事例集等を公表し、施工者が行う安全訓練等の研修資料として提供した。	研修会等実施回数 38 回
		企業	○		安全衛生講習等の実施（再掲）	安全衛生講習等の実施数 145 件
建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項	建設工事従事者の処遇の改善及び地位の向上を図るための施策	行政	○		①工事の請負業者に法定福利費を明示した請負代金内訳書の提出を義務付け、法定福利費を適切に確保した。 ②週休 2 日を前提とした適正な工期設定の普及啓発をした。 ③「ワンデーレスポンス」、「ウィークリースタンス」の導入をした。	工事 1,142 件、委託 830 件
		企業	○		①建設キャリアアップシステムの周知及び事業者登録の促進、一部の現場で運用に着手 ②過重労働防止対策の推進、適正な労務管理の実施に係る指導 ③トータルメンタルヘルスケア対策の推進	
	墜落・転落災害の防止対策の充実強化	行政	○		工事現場の安全管理パトロールを実施し、安全対策の点検指導を行った。 労働基準監督署や建設業労働災害防止協会静岡県支部と連携し、研修会や講習会を開催した。	安全パトロール 648 回 研修会等実施回数 38 件
		企業	○		安全衛生講習等の実施（再掲）	安全衛生講習等の実施数 145 件